

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
【発行日】 令和 5 年 2 月 22 日 (2023.2.22)

【国際公開番号】 WO2021/260753
【出願番号】 特願 2022-531246 (P2022-531246)
【国際特許分類】
G 0 6 F 2 1 / 5 7 (2 0 1 3 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 F 2 1 / 5 7 3 7 0

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 4 年 12 月 6 日 (2022.12.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

送信されるべきコンテナ内に含まれる変更禁止領域に関する情報と、前記変更禁止領域が変更されていないことを示す情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する情報とを取得する情報取得手段と、

前記変更禁止領域に関する前記情報と前記変更禁止領域が変更されていないことを示す前記情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報とを前記コンテナに含めて当該コンテナを送信する送信処理手段と、
を備える送信装置。

【請求項 2】

前記変更禁止領域に関する前記情報は、前記コンテナにおける前記変更禁止領域の位置を特定するための情報を含む、請求項 1 記載の送信装置。

30

【請求項 3】

前記変更禁止領域に関する前記情報は、前記変更禁止領域に含まれる 1 以上のファイルの属性情報を含む、請求項 1 又は 2 記載の送信装置。

【請求項 4】

前記変更禁止領域が変更されていないことを示す前記情報は、前記変更禁止領域に関する前記情報から生成されたハッシュ値を含む、請求項 1 記載の送信装置。

【請求項 5】

前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報は、前記変更禁止領域の脆弱性検査を行う検査ツールに関する情報を含む、請求項 1 乃至 4 のうち何れか 1 項記載の送信装置。

40

【請求項 6】

前記コンテナは、前記検査ツールを実行するための情報を更に含む、請求項 5 記載の送信装置。

【請求項 7】

前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報は、前記変更禁止領域に含まれる検査対象領域に関する情報を含む、請求項 1 乃至 6 のうち何れか 1 項記載の送信装置。

【請求項 8】

前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報は、前記変更禁止領域において脆弱性に関与するパラメータの設定条件を示す情報を含む、請求項 1 乃至 7 のうち何れか 1 項記載の送信装置。

50

【請求項 9】

前記送信処理手段は、前記コンテナの送信前に、前記変更禁止領域に関する前記情報を、通信ネットワークを介して、脆弱性検査を行うコンピューティングシステムに送信し、当該送信装置は、前記コンテナの送信前に、前記脆弱性検査を行う前記コンピューティングシステムから、前記通信ネットワークを介して、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報を受信する受信処理手段と、を更に備える、請求項 1 乃至 8 のうち何れか 1 項記載の送信装置。

【請求項 10】

コンテナ内に含まれる変更禁止領域に関する情報と、前記変更禁止領域が変更されていないことを示す情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する情報とを含む当該コンテナを受信する受信処理手段と、

10

前記コンテナに含まれる前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する情報を取得する情報取得手段と、

前記コンテナに含まれる前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報と、前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する前記情報とに基づいて、前記コンテナのための検証処理を行う検証処理手段と、を備える受信装置。

【請求項 11】

前記コンテナは、前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査を行う検査ツールに関する情報を更に含み、

20

前記情報取得手段は、前記検査ツールを用いて前記変更禁止領域に関する前記情報のための検査を行い、前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する前記情報を取得する、請求項 10 記載の受信装置。

【請求項 12】

送信されるべきコンテナ内に含まれる変更禁止領域に関する情報と、前記変更禁止領域が変更されていないことを示す情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する情報とを含む当該コンテナを送信する送信装置と、

前記コンテナを受信して、当該コンテナに含まれる前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報と前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する前記情報とに基づいて当該コンテナのための検証処理を行う受信装置と、

30

を備えるコンテナ伝送システム。

【請求項 13】

送信されるべきコンテナ内に含まれる変更禁止領域に関する情報と、前記変更禁止領域が変更されていないことを示す情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する情報とを取得することと、

前記変更禁止領域に関する前記情報と前記変更禁止領域が変更されていないことを示す前記情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報とを前記コンテナに含めて当該コンテナを送信することと、を備える方法。

【請求項 14】

40

コンテナ内に含まれる変更禁止領域に関する情報と、前記変更禁止領域が変更されていないことを示す情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する情報とを含む当該コンテナを受信することと、

前記コンテナに含まれる前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する情報を取得することと、

前記コンテナに含まれる前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報と、前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する前記情報とに基づいて、前記コンテナのための検証処理を行うことと、を備える方法。

【請求項 15】

50

送信装置により、送信されるべきコンテナ内に含まれる変更禁止領域に関する情報と、前記変更禁止領域が変更されていないことを示す情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する情報とを含む当該コンテナを送信することと、

受信装置により、前記コンテナを受信して、当該コンテナに含まれる前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報と前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する前記情報とに基づいて当該コンテナのための検証処理を行うことと、を備える方法。

【請求項 16】

送信されるべきコンテナ内に含まれる変更禁止領域に関する情報と、前記変更禁止領域が変更されていないことを示す情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する情報とを取得することと、

10

前記変更禁止領域に関する前記情報と前記変更禁止領域が変更されていないことを示す前記情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報とを前記コンテナに含めて当該コンテナを送信することと、
をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 17】

コンテナ内に含まれる変更禁止領域に関する情報と、前記変更禁止領域が変更されていないことを示す情報と、前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する情報とを含む当該コンテナを受信することと、

前記コンテナに含まれる前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する情報を取得することと、

20

前記コンテナに含まれる前記変更禁止領域のための脆弱性検査に関する前記情報と、前記変更禁止領域に関する前記情報に基づいた脆弱性検査に関する前記情報とに基づいて、前記コンテナのための検証処理を行うことと、
をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0089

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0089】

なお、図10に示す処理において、送信装置100a（処理部130）が、ステップS1001～S1009のうちの少なくとも1つのステップを実行してもよい。

40

50